



MAGAZINE

記事を探す



TOP > 名優マガジン > 導入事例 >

術中から術後のAライン固定で、発赤を防ぎ手首の角度を安定させたベンダブルアームボードの導入事例

導入事例

術中から術後のAライン固定で、発赤を防ぎ手首の角度を安定させたベンダブルアームボードの導入事例

2026.10.11 #Aライン #ベンダブルアームボード



600床規模の急性期病院の手術室では、術中から術後のAライン（動脈ライン）固定で、固定具による発赤や、手首の角度がずれてAラインがうまくとれないことが課題でした。素材のやわらかさと固定力の高さを重視し、ベンダブルアームボードを採用した導入事例です。



導入先	600床規模 急性期病院の手術室
使用場面	術中から術後にかけてのAライン（動脈ライン）固定
目的	Aラインがとれる手首の角度に固定すること

1. 事例のご紹介
2. 許容したこと・注意点
3. お客様コメント
4. 使用製品

事例のご紹介

600床規模の急性期病院の手術室では、術中から術後にかけてのAライン（動脈ライン）固定において、固定具が当たる部分に術中に発赤が生じてしまうことが課題でした。また、手首の角度がずれることでAラインがうまくとれず、そのたびにAライン固定具を巻き直す必要がありました。

固定具の選定にあたっては、①皮膚に当たる素材がやわらかいこと、②Aラインがとれる手首の角度をしっかりと保てる固定力が高いこと、の2点を重視し、ベンダブルアームボードを採用しました。

導入後は、Aライン固定具による発赤が起こらなくなったほか、固定がずれて何度も固定具を巻き直す必要がなくなり、作業時間の短縮につながっています。



許容したこと・注意点

・ディスプレイ製品であるため、コストがかかること

お客様コメント

「他社の製品を使用したことがあるが赤くなる（発赤がおこる）ことがあった。名優のアームボードはそのようなことは一切なく、安心して使えている。角度もしっかりきまるし固定力も高いので悩まされることはない。」

使用製品

製品名：ベンダブルアームボード

採用品番：H84106501（デイル・ベンダブルアームボード ラージ（成人用））

この事例での役割：やわらかい素材と高い固定力で、発赤を防ぎながらAラインがとれる手首の角度を術中から術後まで保持

製品ページ：<https://meilleur.co.jp/product/bendable-arm-board/>

よくある質問

Q なぜベンダブルアームボードが採用されたのですか？

A. 固定具による発赤と手首の角度のずれが課題だったため、素材がやわらかく、かつ固定力が高い点が評価されて採用されました。

Q ディスポーザブル製品でコストがかかる点は問題になりませんでしたか？

A. コストはかかるものの、発赤が起らず安心して使えることや、固定具の巻き直しが不要になり作業時間が短縮されたことを踏まえ、許容されました。

[次の記事](#) >

[一覧に戻る](#)



製品カタログ一覧



お問い合わせ

